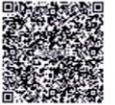


LIFEPLANNER'S NOTE

お時間のあるときに私の携帯サイトをぜひご覧ください。※一部の機種からはご覧になれません。



中日新聞さんより掲載許諾済



佐々木 元司

Motoshi Sasaki

トップ・オブ・ザ・エグゼクティブ ライフプランナー

名古屋ライフプランナーセンター第9支社
〒461-0005 名古屋市東区東桜1-1-10
アーバンネット名古屋ビル17F

Tel **052-955-7779**

Fax 052-955-7789

フリーダイヤル 0120-315265

e-mail motoshi_sasaki@sonylife.co.jp

1級ファイナンシャル・プランニング技能士
住宅ローンアドバイザー（住宅金融普及協会認定）
日本相続学会 会員

3年前の春にお届けしたS'tyle（写真の左下）
<<http://www.fpsasaki.jp/profile/style.html>>で
ご紹介した、50才手前で「カートレースにでよう！」
と誘ってくれた幼なじみの小坂君が、昨年11月に私の
生まれ故郷である岐阜県恵那市の市長になられました。
（と、ちょっと尊敬語を使ってみたりして、笑）

小坂君は元々、私の父も勤めていた恵那市役所で働
いていて、定年まで勤めあげるつもりでしたが、市長
候補者として白羽の矢が立って立候補することになっ
たのでした。

彼がその決断をした時の私個人のわがままな想いは
「市長さんになったら一緒に遊んでもらえる時間がな
くなってしまってさびしくなる！ カートレースに参
戦できなくなってつまらない！」でした。

でも、自分ではせいぜいふるさと納税くらいしかで
きていない故郷への恩返しを考えると、生涯賃金を減
らしてまで立候補すると決めた小坂君の姿をみて

「よし！この際、とことん応援しよう！」という気にな
りました。そうして2016年11月の8日間の選挙期間
に『平日5日間の連続有給休暇』を頂いて、写真のよ
うに選挙カーの運転手やソーシャルメディアの管理など
いろいろな形で選挙活動の応援ボランティアをしました。

この8日間は、地方自治体のいろいろな姿を垣間見
ることができ、単に応援するだけのつもりが、とても
たくさんの学びを得られる時間となりました。

特に、少子化高齢化に悩んでいるたくさんの小さ
な集落毎で、少しでもいい暮らしをするために一生懸
命頑張っておられる皆さんの姿を拝見して、とてもと
ても感動しました。

私なんぞになにかができるというわけではありませ
んが、気持ちの上だけでも、これからも恵那市と小坂
市長と、そして私を育ててくれたこの街で生活してお
られる皆さんを応援していこうと思っています。

